第９講
特殊な地形・海岸地形

ケスタ地形や氷河地形，カルスト地形など特殊な地形について，地形図など利用して理解を深めていこう。さらに海岸地形にも特徴的なものが多くあり，それらについても整理していこう。また，人工的な地形として干拓地も取り上げた。こちらも非常に重要。

９．１　構造平野

平野は大きく「侵食平野」と「堆積平野」に分けられる。侵食平野に含まれるものが「構造平野」であり，堆積平野が「海岸平野」「台地」「沖積平野」。構造平野は安定陸塊だが，日本には安定陸塊は存在しないので，日本の平野は全て堆積平野となる。

構造平野は，ヨーロッパ平原（北ドイツ～東ロシア），北アメリカ中央平原など。広い範囲に堆積した地層が，長い年月の間に侵食を受け，ほぼ完全に平坦になった地形。大平原。

９．２　ケスタ地形

構造平野にみられる地形。地層が硬層と軟層からなり傾斜していた場合，差別侵食されることにより，緩斜面と急崖が連続する地形が形成される。パリ盆地やロンドン盆地，北米五大湖などに典型的にみられる。**練習問題［１］**の図を通して，軟層が深く削り取られ，硬層が侵食から取り残されている様子を確認しよう。

<チェック！>

パリ盆地はケスタ地形である。斜面を利用してブドウが栽培されている。パリ盆地がブドウの栽培北限であることに注意。

９．３　氷河地形

氷河の侵食と堆積作用によって，さまざまな地形が形成される。

・U字谷・・・氷河の流動によって形成された谷。断面がUの形となっている。
・カール（圏谷）・・・氷河によって削り取られた椀状の谷。底部は平坦となっており，集落が立地することも。

・ホルン・・・山頂付近の斜面が氷河によって侵食されることで形成される，高く尖った山頂。

・モレーン・・・氷河の末端部に形成された細長い小丘。氷河が削り取った岩屑が堆積したもの。

<チェック！>

練習問題［４］の図はわかりやすい。例えばアルプス地域にも山岳氷河によるカールが形成されているが，このカールの底のやや平坦な場所に村落があり，標高の高い緩い斜面（この図で見ると，２つのＸに挟まれた部分）にアルプがみられる。また図の地域が沈降し，Ｙの部分などに海水が進入するケースを考えてみよう。これがフィヨルドである。

９．４　フィヨルド

Ｕ字谷が沈降することによって形成される複雑な形状の海岸地形。細長く湾が陸側に入り込み，葉脈状の海岸線となる。両半球の高緯度地域にみられる。水深が十分で，波が静かなため，天然の良港となる。ノルウェーやカナダなど北半球の高緯度地域だけでなく，南アメリカ大陸やニュージーランドの南端など南半球にも分布する。

９．５　リアス海岸

河川によって侵食された谷を，その断面の形状から「Ｖ字谷」というが，それが沈降することによって形成された深い入り江を溺れ谷といい，この溺れ谷が連続する海岸地形を「リアス海岸」という。水深が十分で，波が静かなため，天然の良港となる。

スペイン北西部のリアス地方が有名だが，他には朝鮮半島南部など。

９．６　エスチュアリー

河口部分が沈降し，ラッパ状の入り江となったものが「エスチュアリー」。三角江ともいう。水深が十分なため，天然の良港となる。大西洋沿岸地域に多く，テムズ川（ロンドン），エルベ川（ハンブルク），セントローレンス川（ケベック），ラプラタ川（ブエノスアイレス）など。

９．７　カルスト地形

石灰岩の溶食地形。地中海沿岸のスロベニアのカルスト地方に典型的にみられるのでこの名称がつけられた。雨水によって表面の石灰岩が溶け，ドリーネとよばれる小凹地などが形成される。地下には鍾乳洞も。

９．８　サンゴ礁

サンゴ虫のはたらきによって，海岸の浅い海底にサンゴ礁が発達する。サンゴ礁の形成には３つの条件があり，「水温の高さ」，「十分な塩分濃度」，「透明度の高さ」である。サンゴ礁は石灰質の海底地形であり，岩礁と考えることが可能。地形図においては，温暖な海域において「隠顕岩」（＊）がみられる場合，海岸から隠顕岩までの範囲にはサンゴ礁が広がっているとみていい。満潮時には海面下となるが，干潮時には美しいサンゴ礁が海面上に現れる。
（＊）いんけんがん。海水面の高さや波浪の状態によって海面上に見え隠れする岩場。岩石海岸の沖合にみられる。一般に，海岸線から隠顕岩までの範囲を岩礁と考えていい。満潮時には海面下となり，干潮時には海面上となる，浅海底の岩地（磯）の部分。

[知っておこう]

サンゴ礁は，形成の過程によって分類することができる。最初の段階が「裾礁」。海岸線に接してサンゴ礁が形成される。陸地が沈降すると，海岸から離れたところにサンゴ礁が発達し「堡礁」となる。陸地とサンゴ礁の間の海域は「礁湖」とよばれる。さらに沈降し，中央の島が海面下に沈んでしまったものが「環礁」。上から見ると，礁湖を取り囲んでサンゴ礁が輪を成している。

なお，環礁が隆起し，陸地になることがある（隆起サンゴ礁）。海岸線に沿う小高い丘で囲まれた，お盆のような形状となる。石灰岩地形であるため，ドリーネや鍾乳洞がみられる。

９．９　干潟と干拓地

満潮時は海面下，干潮時は海面上となる泥地の浅海底を「干潟」という。地形図では，破線と点の組み合わせによって表現されているので確認しよう。

干潟がみられるような遠浅の海岸でしばしば行われているのが「干拓」。堤防を建設し，その内側を排水することで，新たに陸地を造成する。干拓地の標高は極めて低く（海水面より低いところも），水田として利用されやすい。

＜チェック！＞

干潟が広がり，海岸と陸地との境界が直線で区切られ(堤防である)，その内側が低平な土地で田の土地利用記号がみられたら，干拓が行われていると考えていい。

９．10　砂州・砂嘴・陸繋砂州(トンボロ)

河川から海に流れ出した土砂が，沿岸流(海岸に並行する海水の流れ)によって運ばれ，浅海に堆積する。陸地から細長く突き出し，対岸に達しようとする砂州，先端が湾曲した砂嘴(さし)があるが，とくに陸地と島を結ぶものを陸繋砂州(トンボロ)という。かつて島だった部分が陸繋島。

ワンポイント

「天然の良港」となる海岸地形に注目しよう。フィヨルドやリアス海岸は水深が十分であり，港湾に適するため，湾奥にしばしば港湾都市が位置する。しかし後背地(背後に広がる平野)が狭いため，そうした都市は一般に小規模になる。

ただしエスチュアリーは例外。エスチュアリーは河口部分のみが沈降した海岸地形であり，後背地が広い。人口規模が大きな都市が成立し，「大都市＋天然の良港」という理想的な組合せがみられる。ロンドン，ハンブルク，ブエノスアイレスなどは，いずれも人口規模が大きく，なおかつその国最大の港湾を有する都市である。

第９講
特殊な地形・海岸地形［練習問題］

［１］　図１中のＸ付近の地形を表す断面図として最も適当なものを，次の図２中の①～④のうちから一つ選べ。

（1995年度地理追試験第７問問１）

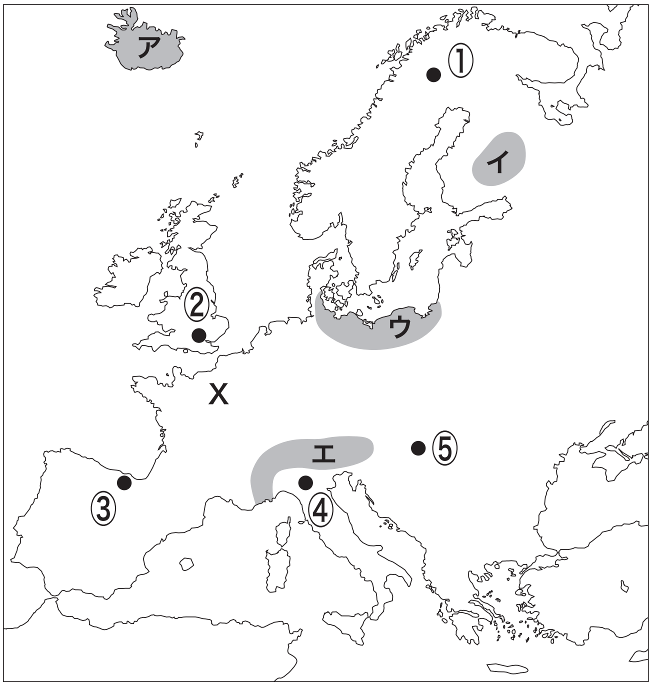


図１

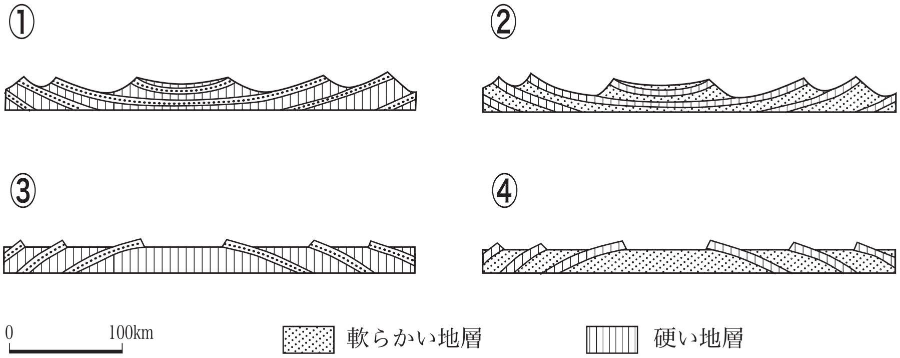


図２

［２］　次の図５は，図１中のＸ地点付近でみられる地形を模式的に示したものである。この地形を説明した文として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。　（2009年度地理Ｂ本試験第１問問８）

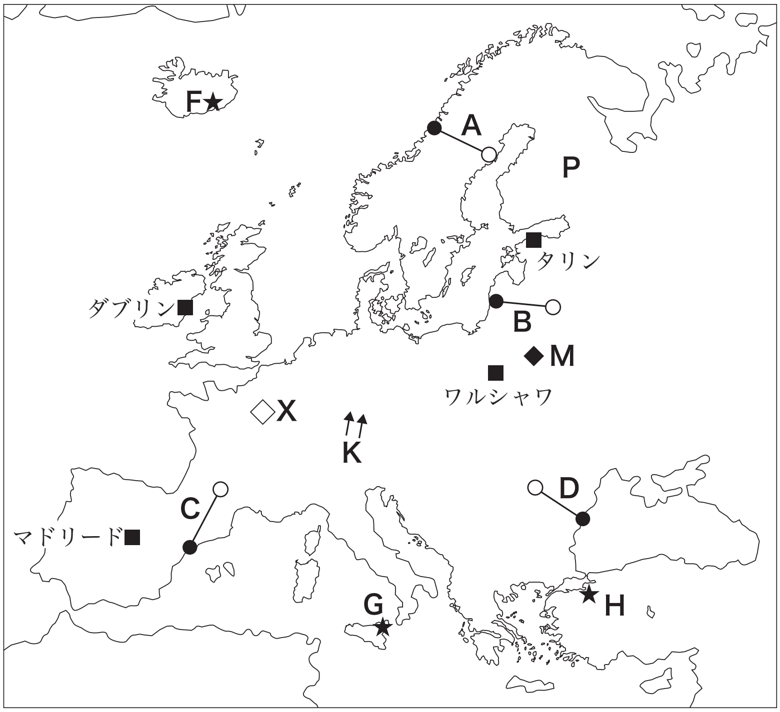


図１

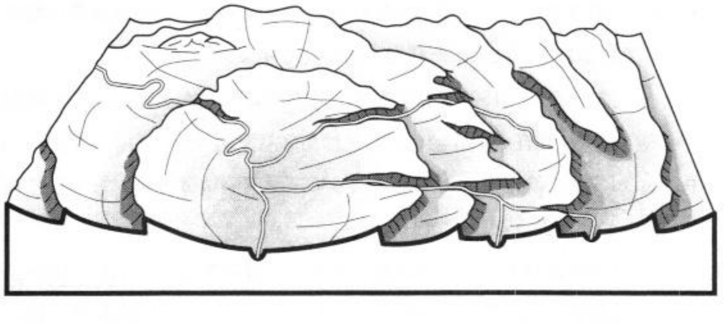


図５

① 活断層に沿って河川が侵食した直線状の谷地形がみられる。

② 石灰岩が化学的に侵食されたなだらかな階段状の台地がみられる。

③ 地質構造を反映した非対称な断面をもった丘陵地がみられる。

④ 火山噴火によって流出した溶岩流からなる台地がみられる。

［３］　次の文章は，日本の大学生ヒロシさんが，ネパール北東部のエベレスト（チョモランマ，サガルマータ）山麓でトレッキング（山歩き旅行）をした時に書いた日記の一部である。

11月５日（金）　晴れ時々雪

標高5000ｍを越え，酸素不足のせいか頭痛がする。やっとのことで，岩がごろごろしている（ｅ）細長い堤防状の丘に登ると，眼下に氷河や氷河湖が見えた。

下線部（ｅ）に関して，次の図４は，ヒマラヤなど高山地域に分布する氷河地形を，模式的に示した図である。ヒロシさんが登った堤防状の丘は，図４中のＸのような場所と考えられるが，この地形について述べた文として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。　　　　　（2000年度地理Ｂ本試験第５問問６）

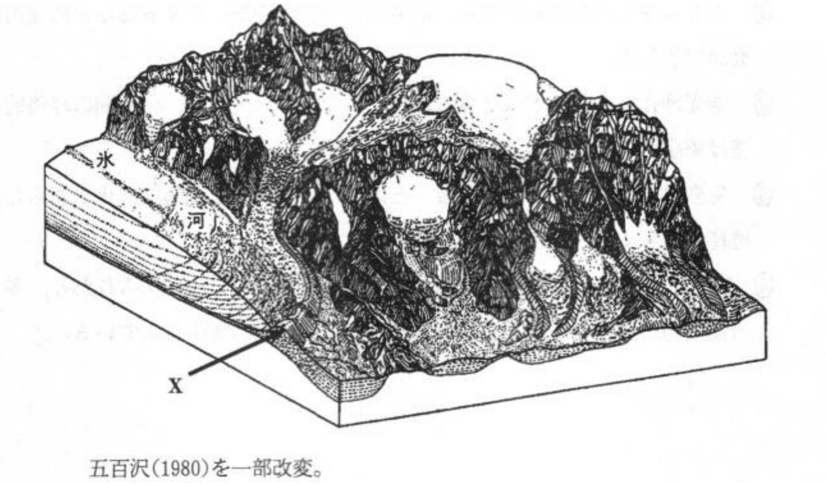


図４

① 氷河が岩くずを堆積して形成したモレーンである。
② 氷河が谷の側方を侵食して形成したＵ字谷である。
③ 氷河が谷の上部を侵食して形成したカール（圏谷）である。
④ 氷河が峰の側方を侵食して形成したホルンである。

［４］ 次の図３は，イタリア，日本，ニュージーランドの高山地域の一部にみられる地形を模式的に示したものである。図３中のW～Zで示された地形の特徴について述べた文として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

（2007年度地理Ｂ追試験第１問問６）

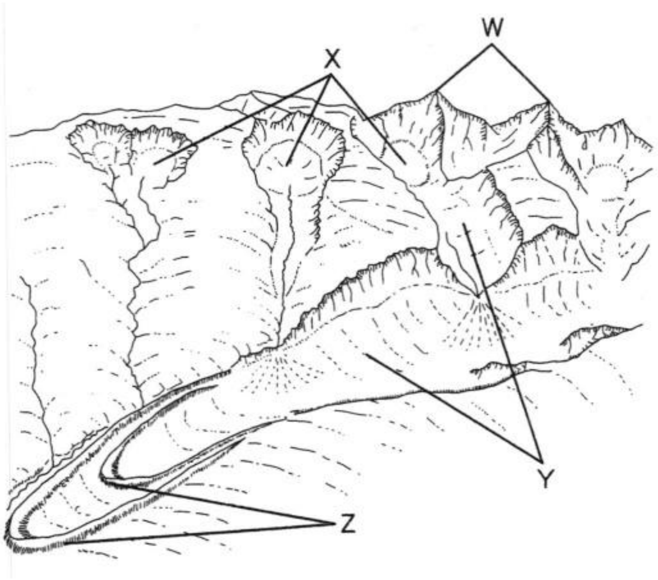


図３

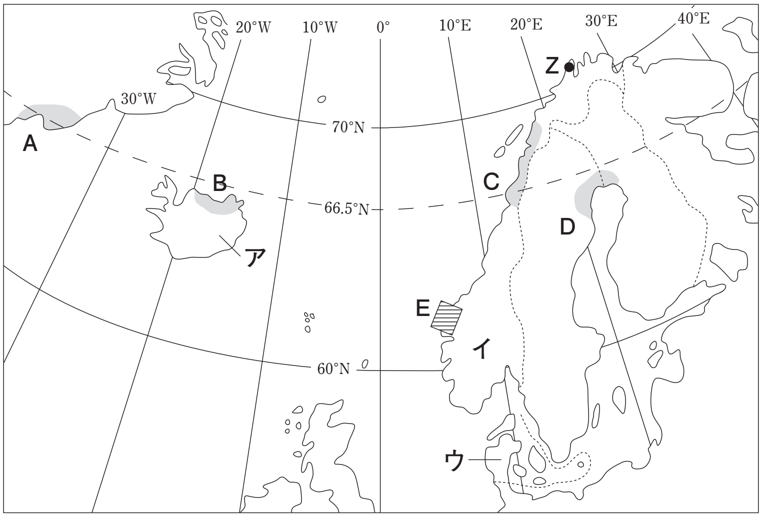
① Wは，ホルンとよばれる孤立した峰地形で，山体を覆った氷河の圧力によって，地層が褶曲することで形成される。

② Xは，カール（圏谷）とよばれる凹地形で，氷河の流動により，山地の斜面が侵食を受けることで形成される。

③ Yは，Ｕ字谷とよばれる幅の広い谷地形で，もとは氷河の侵食によるＶ字形の谷が，氷河の消失後に，地すべりで埋積されて形成される。

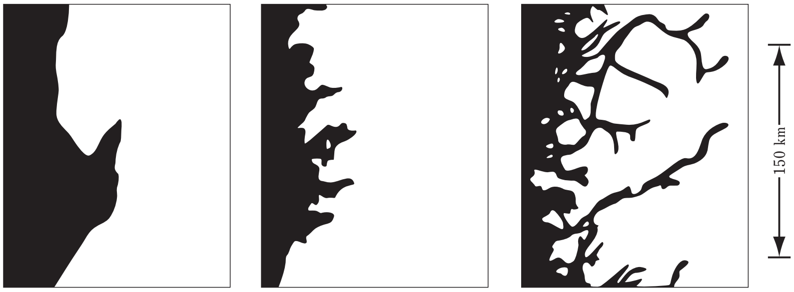
④ Zは，モレーンとよばれる高まりの地形で，氷河で削られた岩くずが，氷河の消失後に，流水で運搬されて堆積することで形成される。

［５］　次の図２中の**カ**～**ク**は，図１中の**E**，スペイン北西部，フランス北部のいずれかの地域の海岸線を同じ縮尺で示したものである。また，下の図３の**サ**と**シ**は，その湾の海面下の横断面形を模式的に表している。**E**地域に該当する海岸線と湾の模式的な横断面形の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。　　（2002年度地理Ｂ本試験第１問問２）



国境線は設問にかかわる部分のみを記入した。

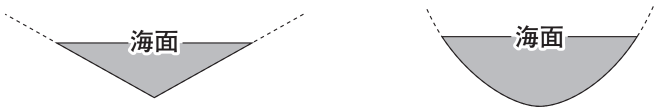
図１



カ　　キ　　ク

黒い部分が海を表す。図の上が北を示すとは限らない。

図２



サ　　　　シ

図３

	①	②	③	④	⑤	⑥
海岸線	カ	カ	キ	キ	ク	ク
横断面形	サ	シ	サ	シ	サ	シ

［６］　次の図１（40万分の１地図，原寸）を見ながら交わされた次の会話文を読み，下の問いに答えよ。　　　　　　　　　　　　　　（1999年度地理Ａ追試験第２問問１）

図１

Ａ「この地図を見ると，海岸線がとても入り組んでいるのが分かりますね。」

Ｂ「これはスペインの北西部の地図ですが，この地方で湾を意味する言葉がこのような海岸地形を示す用語にもなっています。」

Ａ「日本でもこれと同じ海岸地形を見ることができます。」

Ｂ「ええ，三陸海岸はその代表的なものです。」

Ａ「三陸海岸は美しい景観とともに，津波の被害でも知られていますね。」

Ｂ「三陸海岸の集落は過去に何度も被害を受けてきました。そのため，さまざまな津波対策がとられています。」

下線部に関して，図１を参考にしながら，このような海岸地形が見られる地域における一般的な特色を述べた文として**誤っているもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

①　沿岸域には広大な平地が少ないため，大型機械を導入した大規模な農業は困難である。

②　水深が深く波が静かであるため，湾の奥に商港や漁港が発達することが多い。

③　海岸線は複雑で眺望が良いため，交通条件に恵まれれば，貴重な観光資源となる。

④　波によって石灰岩が侵食された海岸であるため，セメント工業が発達していることが多い。

［７］　ユカリさんはカルスト地形について調べてみた。次の図５中の①～④で示した２万５千分の１地形図（原寸，一部改変）には，河岸段丘，火山地形，カルスト地形，氷河地形のいずれかがみられる。カルスト地形がみられるものを，図５中の①～④のうちから一つ選べ。　（2004年度地理Ｂ追試験第５問問６）

①

②

③

④

図５

［8］　次の図３中のＰ～Ｒのいずれかは，石垣島の海面付近でサンゴ礁がみられる場所を示している。また，下のア・イのいずれかは，近年日本で懸念されているサンゴを死滅させる原因を挙げたものである。海面付近でサンゴ礁がみられる場所とサンゴを死滅させる原因との組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。　（2003年度地理Ｂ本試験第５問問４）

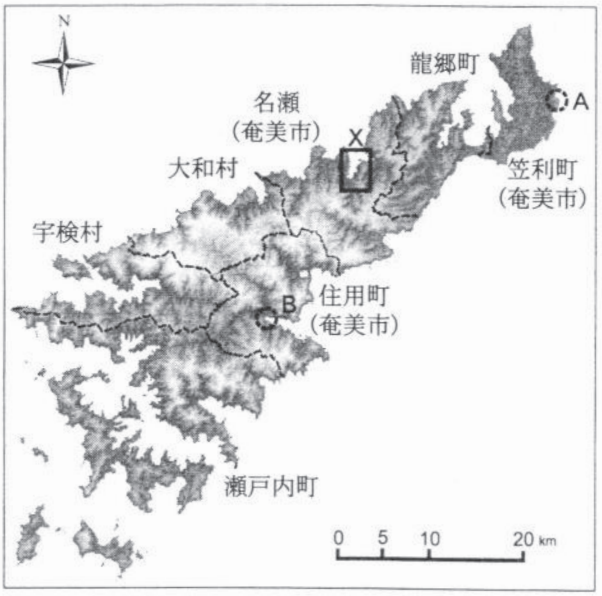
２万５千分の１地形図を 80%に縮小，一部改変。

図３

ア　富栄養化による赤潮の発生
イ　陸地の開発による土砂の流入

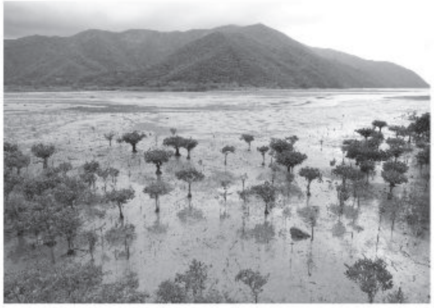
	①	②	③	④	⑤	⑥
場所	P	P	Q	Q	R	R
原因	ア	イ	ア	イ	ア	イ

［９］　コウスケさんは，大島(奄美大島)の自然景観に興味をもった。次の写真１中の**カ**と**キ**は，マングローブかサンゴ礁のいずれかが発達する海岸を撮影したものであり，図２中の**A**と**B**のいずれかの範囲でみられる。マングローブが発達する海岸を撮影した写真とその景観がみられる範囲との正しい組合せを，下の①～④のうちから一つ選べ。　(2011年度地理Ｂ追試験第６問問２)



陸地では，淡色の方が標高が高い。

図２


海水の透明度が低く，泥地が広がる。

カ

海水の透明度が高く，岩礫(がんれき)地が広がる。

キ

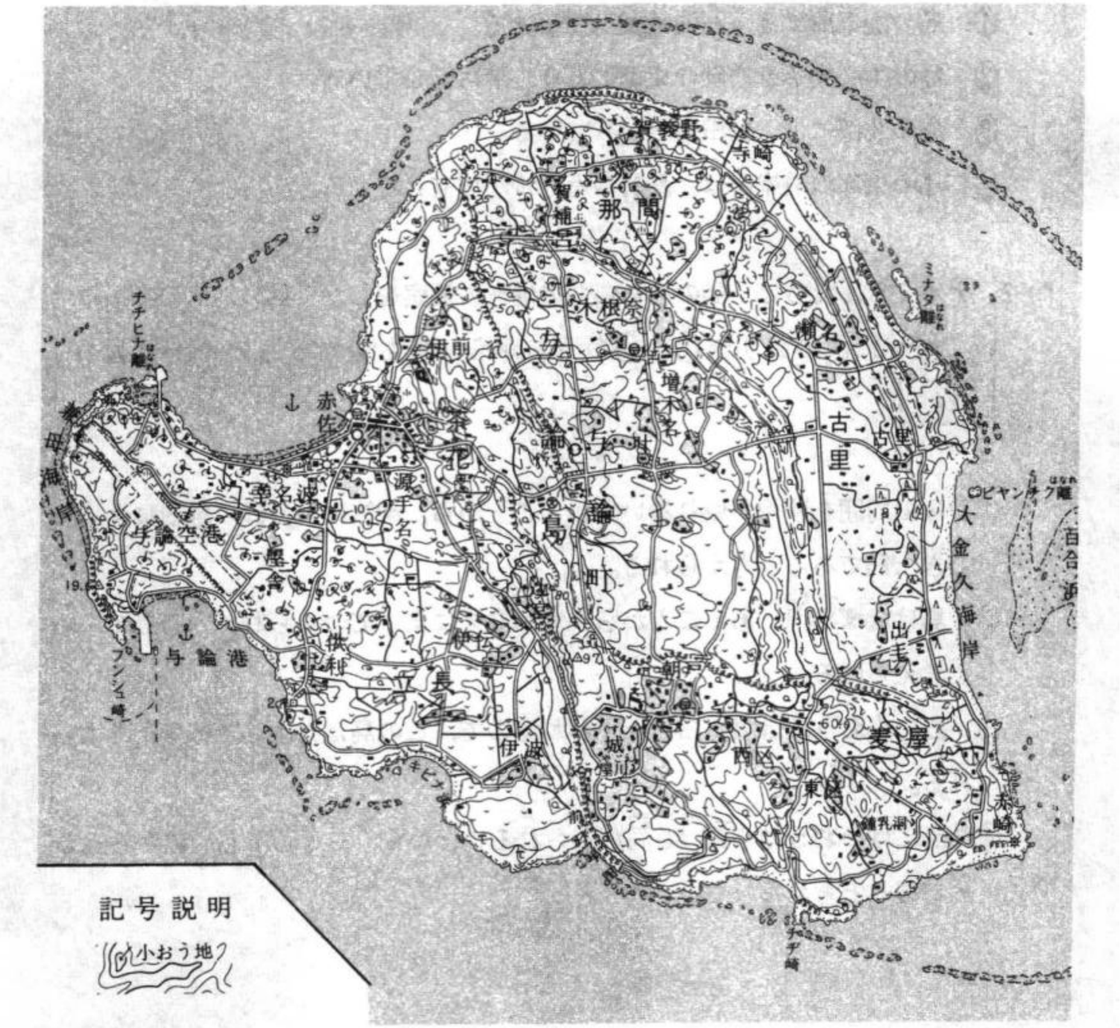
写真１

(編集部　追記：編集上の都合により代替図版に差し替えております。)

①	②	③	④
カ	カ	キ	キ
A	B	A	B

［10］　高校生のナオミさんたちは，次の図１に示された鹿児島県奄美諸島の一つである与論島について，島のあちこちで地形の観察をした。島の地形の特徴について述べた次の説明文①～④のうちから，最も適当なものを一つ選べ。

（1998年度地理Ｂ本試験第４問問２）



5万分の1地形図，原寸，一部改変。

図１

①　島の周囲を砂州が取り巻いていることから，潮流による砂の堆積によってできた島であると考えられる。

②　島はほぼ平坦であることから，埋め立てによってつくられた人工島であると考えられる。

③　島の小おう地は噴気口と思われるので，この島は火山島であると考えらえる。

④　島には小おう地や鍾乳洞がみられることから，主として石灰岩からなる島であると考えられる。

［11］　ケイタさんは干拓地の土地利用などについて調べることにした。次の図**6**の５万分の１地形図(原寸，一部改変)は，有明海に面する地域の一部を示したものである。図**6**から読み取れることについて述べた文として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

(2004年度地理Ｂ追試験第５問問７)

図**6**

① 「昭和開」では，道路で区切られた区画の面積はほぼ一定で，それらの区画は主として住宅地として利用されている。

② 「深倉開」の南部に工場が立地し，西部は茶畑として利用されている。

③ 「黒崎樋門」の西側200ｍの地点は，満潮時には海面下となることがある。

④ 図中西側の堤防上の標高は６ｍ余りであり，干拓地の水田の標高はそれよりも高い。

［12］　次の図４は，八郎潟干拓地につくられた秋田県大潟村の集落とその周辺を示す５万分の１地形図(原寸，一部改変)である。図４から読み取れることがらとその背景として下線部が**適当でないもの**を，下の①～④のうちから一つ選べ。

（2014年度地理Ｂ追試験第３問問５）

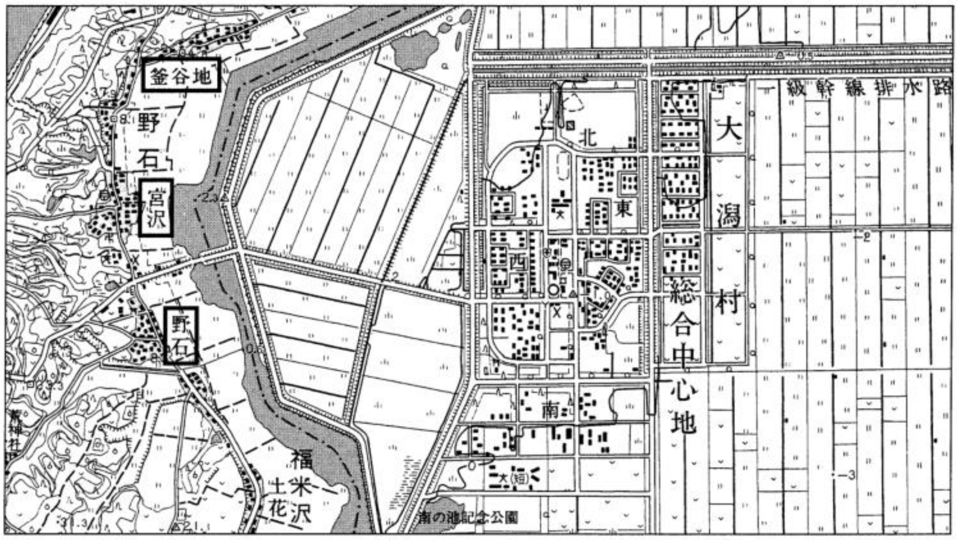


図４

① 図の中央部に，大潟村の中心集落がみられ，<u>家屋や道路，公共施設などが計画的に配置されている</u>。

② 大潟村では，中心集落の南東側は，<u>標高が高くなっており，水はけの良い干拓地である</u>。

③ 大潟村は，<u>中心集落の周辺において，主として長方形の区画がみられ</u>，多くは水田として利用されている。

④ 大潟村の西には，釜谷地や宮沢，野石などの集落があり，これらの集落は，<u>かつての湖岸線に並行した道路沿いにみられる</u>。

第９講
特殊な地形・海岸地形［確認問題］

［１］　次の図４中のＤ～Ｇは，ヨーロッパのいくつかの地域でみられる海岸付近の地形を示したものである。また，後の文①～④は，図４中のいずれかの地域における海岸の特徴について述べたものである。Ｅに該当するものを，①～④のうちから一つ選べ。

（2024 年度地理Ｂ本試験第１問問３）

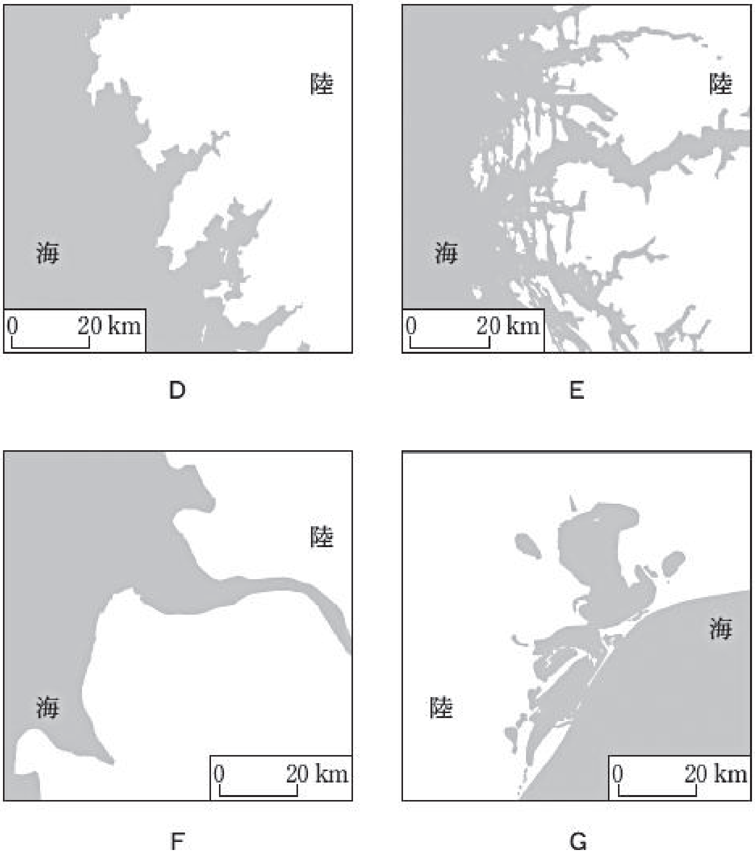


図４

①　沿岸流で運ばれてきた土砂の堆積により，入り江の閉塞が進行している。

②　河川の侵食で形成された谷が沈水し，海岸線が複雑な入り江が連なる。

③　大河川の河口部が沈水してできた深い入り江がみられる。

④　氷食谷が沈水してできた深い入り江がみられる。

［**2**］　次の**カ**～**ク**の文は，図**2**中の**Q**～**S**のいずれかの地域にみられる特徴的な地形を説明したものである。**カ**～**ク**と**Q**～**S**との正しい組合せを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。　　　　　　　　　　　　（2013年度地理Ｂ本試験第１問問５）

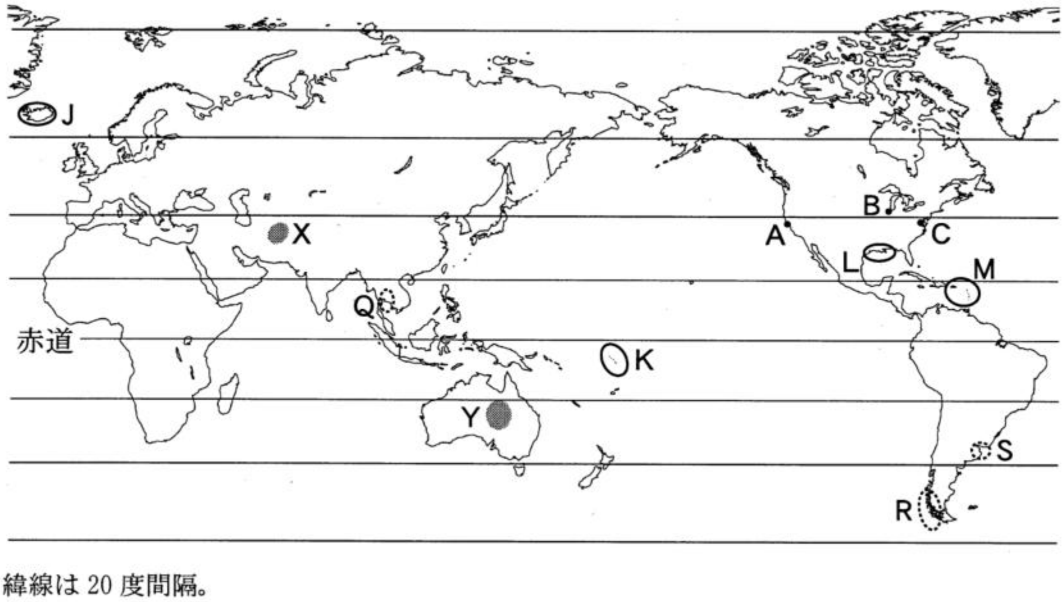


図**2**

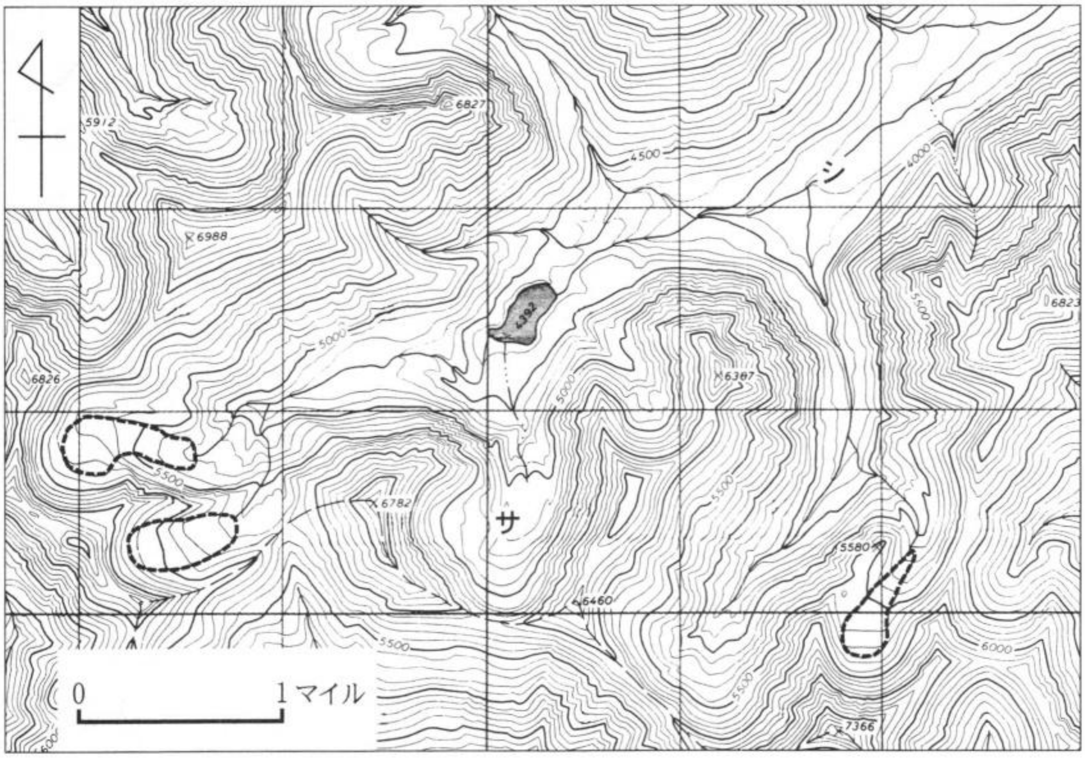
カ　氷期に拡大した氷河の侵食によって形成された谷に，その後に起こった海面上昇によって海水が浸入した複雑な入江がみられる。

キ　氷期の後に起こった大規模な海面上昇によって，河川の下流部に海水が浸入した入江がみられる。

ク　平野を流れる河川の下流部に，砂や泥などが大量に堆積して形成された低平な地形がみられる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	Q	Q	R	R	S	S
キ	R	S	Q	S	Q	R
ク	S	R	S	Q	R	Q

［3］　次の図2は，アラスカ州(アメリカ合衆国)北部のある地点を示した地形図(63360分の1，原寸，一部改変)の一部である。図2にみられる地形を説明した下の文章中の空欄QとRに当てはまる語の正しい組合せを，下の①～④のうちから一つ選べ。　(2009年度地理B追試験第1問問5)



図中の点線で囲んだ部分は氷河を示す。
図中の標高の単位はフィートで，1フィートは約0.3 m，距離の単位はマイルで，1マイルは約1.6 km である。

図2

この地形図中には，氷河の侵食によって形成された特徴的な地形がみられる。サは(Q)とよばれ，開いた椀形の地形である。シは(R)とよばれ，谷底が広く谷壁が急な地形である。

	①	②	③	④
Q	カール	カール	ホルン	ホルン
R	U字谷	V字谷	U字谷	V字谷

［4］　次の図２中のＡ～Ｃは，環礁・裾礁・堡礁の三つの形態を示したものである。陸地の沈降あるいは海面の上昇による珊瑚礁の発達過程として正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。　　　　　　　（1995年度地理追試験第２問問４）

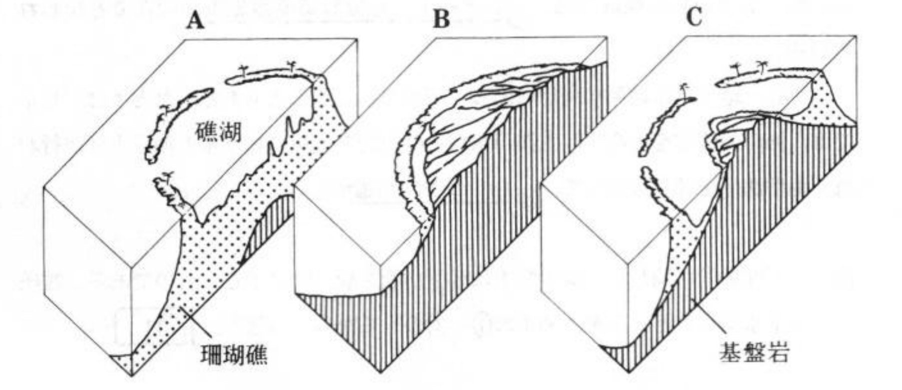
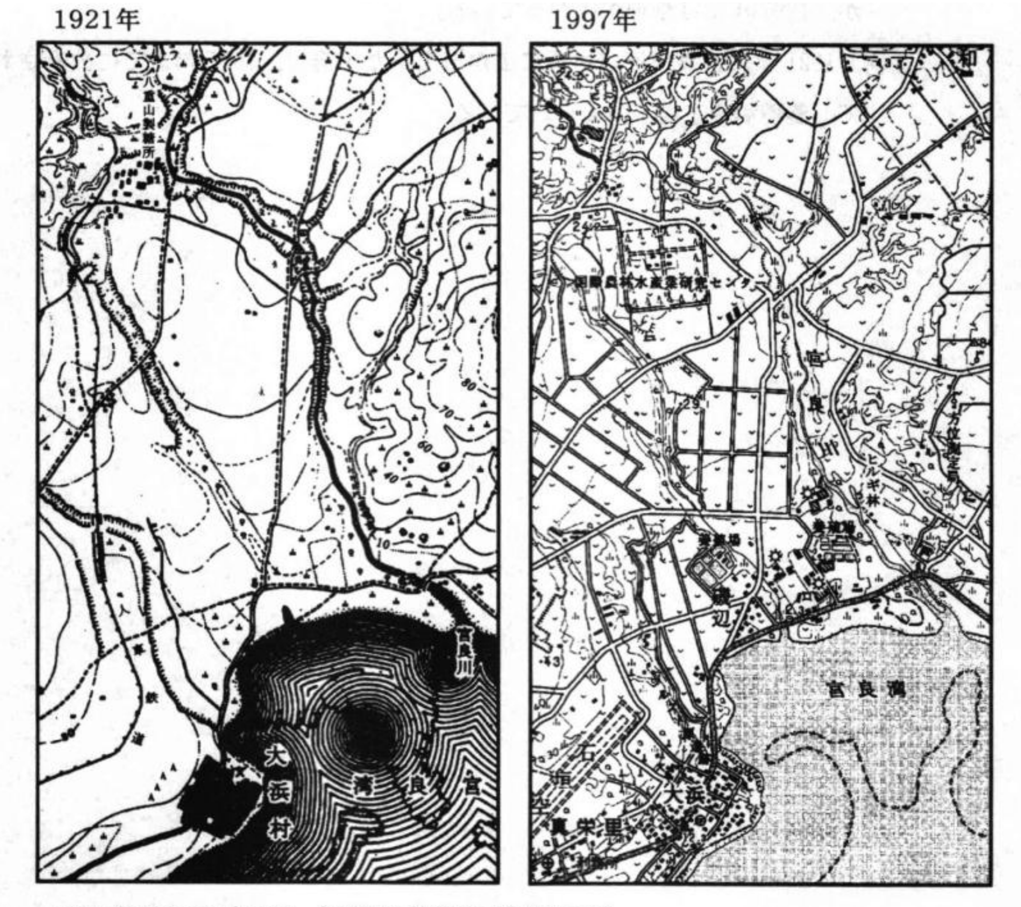


図２

① A→B→C
② A→C→B
③ B→A→C
④ B→C→A
⑤ C→A→B
⑥ C→B→A

［５］　マコトさんは，石垣島南部の新旧地形図を比較してみた。次の図２は，1921年と1997年の石垣島南部の地形図（５万分の１地形図，原寸，一部改変）である。図２から分かるこの間の変化について述べた文として**適当でないものを**，次の①～④のうちから一つ選べ。　　　　　（2003年度地理Ｂ本試験第５問問３）



1921 年の地形図中では，畑地は白抜きで示されている。

図２

①　1997年の地形図上では，大浜集落付近の日当たりの良い斜面に墓地がみられるが，1921年の地形図にはみられない。

②　1921年の時点で製糖工場に至る鉄道が敷設されていたが，1997年には鉄道はみられない。

③　1921年に宮良川左岸の標高40ｍ以上の斜面は大半が荒地であったが，1997年には畑地が広がっている。

④　1921年に宮良川河口付近に広がっていた干潟は，1997年までに改変されて，養殖場や工場がつくられている。

［6］　地形図Bのなかで宮留の集落が立地している地形はなんというか。また，このような地形は，どのような成因で作られるか。次の組合せ①～⑥のうちから，最も適当なものを一つ選べ。

（1984年度地理追試験第１問問４）

＜組合せ＞

① 三角州・・・沿岸流と波　　② 三角州・・・河川による堆積

③ 自然堤防・・・河川による堆積　　④ 自然堤防・・・地盤沈下や高潮

⑤ 陸繋（けい）砂州・・・地盤沈下や高潮　　⑥ 陸繋（けい）砂州・・・沿岸流と波

〈 ***Note*** 〉

第９講　特殊な地形・海岸地形　解答

[１]正解；②

[２]正解；③

[３]正解；①

[４]正解；②

[５]正解；⑥

[６]正解；④

[７]正解；①

[８]正解；④

[９]正解；②

[10]正解；④

[11]正解；③

[12]正解；②

第９講　特殊な地形・海岸地形　解答

［１］正解；④

選択肢の文章からそれぞれの地形を特定しよう。①は沿岸流によって運ばれた土砂の堆積による地形なので，砂嘴や砂州を考える。これに該当するのはＧ。かつて外海に向けて大きく開けていた入り江が，現在は砂の堆積地形によって閉じられようとしている。入り江を閉じるように陸地から細長く突き出した地形がいくつかみられるが，これが砂州である。

②と④は内容が似ているが，違いに着目する。②は「河川」の侵食だが，④は氷食，すなわち「氷河」による侵食である。よって，②はリアス海岸，④はフィヨルドと考えられる。いずれも複雑な海岸線がみられる地形だが，リアス海岸はのこぎり状の形となるので，②はＤに該当する。日本にもみられる地形である。フィヨルドは深く内陸側に入り込んだ狭い湾となるので，④はＥに該当する。氷河が削った谷（その断面の形状からＵ字谷ともよばれる）に海水が侵入して形成されたもので，日本にはみられない地形。以上から，④が正解となる。

残った③はＦ。これはエスチュアリーで，河口部に海水が侵入して形成されたラッパ状の入り江である。波が静かで天然の良港に適した地形となる。リアス海岸やフィヨルドは周辺が急峻な地形であり平坦な土地に乏しい一方で，エスチュアリーは背後に広い平野が広がることが多く，農業地帯や大都市の立地がみられる。

［２］正解；④

カはフィヨルド。氷河の侵食谷（その断面の形状からＵ字谷と呼ばれる）に海水が侵入することで形成された細長い入り江（狭湾）。かつて氷河に覆われていた高緯度地域特有の地形である。ここでは南アメリカ大陸南端のＲが該当。

キはエスチュアリー。河口部に海水が侵入し，ラッパ状の入り江となったもの。ラプラタ川河口に典型的にみられ，Ｓが該当。水深が深いため天然の良港となり，さらに後背地が広く平野に恵まれるため，大都市が立地しやすい。ブエノスアイレスはその典型例。

クは三角州（デルタ）。河川の運搬した土砂（主に目の細かい砂泥）が沿岸の浅海に堆積することで陸化する。タイの沿岸部にはチャオプラヤ川の形成した三角州が広がる。Ｑが該当。

［3］正解；①

サは大きく丸いスプーンでえぐったような形となっている。南から北に向かって傾斜する深い椀状の谷であり，カールと呼ばれる地形。

さらにシは河川が流れる谷であるが（湖とそこから流れ出る河川を青く着色してみよう），底面は平坦に近いのに対し，それを取り囲む斜面は急傾斜で切り立っている。断面がU字型になっているのがわかるだろうか。

なお，ホルンとは尖峰のこと。氷河の侵食によって，山頂が尖った形で取り残された。V字谷は，河川による侵食谷である。

［4］正解；④

海面において，海を青色，陸地を茶色，サンゴ礁を赤色で塗ってみよう。

最初の段階がB。陸地にサンゴ礁が接している状態。これを「裾礁」という。日本の南西諸島や沖縄諸島によくみられる段階。

次の段階がC。堡礁である。陸地が沈降していくのだが，もともと島の沿岸にあったサンゴ礁がそのまま成長し，島を取り囲むような形になっている。オーストラリア大陸北東岸の大堡礁（グレートバリアリーフ）は有名。

最後の段階がA。島が完全に沈み，サンゴ礁に囲まれた水域が形成されている。環礁であり，中央の水域を礁湖という。南太平洋にしばしば見受けられる。

なお，この環礁の段階から，全体が隆起し再び陸化することがある。これが隆起サンゴ礁。あたかも「盆」のような形状である。熱帯地域の島の多くはこうした隆起サンゴ礁であり，日本にもみられる。標高が低いので，海面上昇の被害を大きく受けてしまう。

［5］正解；④

選択肢④参照。「干潟」という言葉が登場している。干潟とは，潮の干満の差によって，海面上となったり海面下となったりする浅海底で，砂や泥（粘土）など目の細かい土砂が堆積している。満潮時には海水におおわれ，干潮時には水が引いて陸地となる。ただし，本問の地形図において沿岸部にみられる海底地形は「岩礁」である。1997年の図において，「宮良湾」という文字を取り囲むように描かれている地図記号は「隠顕岩」である。一般に，海岸線から隠顕岩までの範囲を岩礁と考える。干潮時は海面上，満潮時は海面下となる点は干潟と同じであるが，干潟が泥地であるのに対し，岩礁は岩地である。つまり本図の中に干潟はみられず，干潟が改変されるわけもない。④が誤りとなる。

他の選択肢についてはとくに考慮しなくてよい。①のような特殊な地図記号は基本的には正解の選択肢にはならないので覚える必要はないだろう。②については，鉄道をそのまま図中から探すだけ。③については，土地利用記号が問われているが，「荒地」，「畑・牧草地」はチェックしておこう。

［6］正解；⑥

かつては陸地から離れた島であったのに，砂の堆積作用によって陸地とつながってしまった半島（岬）の部分を「陸繋（けい）島」という。陸地と陸繋島をつなぐ砂の堆積地形を「陸繋砂州」という。

付近に河川があり，そこから海に向かって土砂が吐き出される。それが沿岸を流れる小さな海水の流れ（沿岸流）や波によって運ばれ，浅い海底に堆積し，やがて陸化する。これが「砂州」である。陸繋砂州についてももちろん成因は同様。